

3月11日に発生した東日本大震災で宮城・石巻支店が被災したなどの被害を受けたトップツアー。震災直後から同社は、被災地の復興を支援する独自策を積極的に展開している。同社の復興支援への取り組みや被災地である東北の観光復興への考え方を石川邦大社長に聞いた。【小林茉莉】

「東北復興」へ全力

独自策を進めるトップツアー

「がんばろう東北」キャンペーンを実施

トップツアーが展開する復興支援策の主な内容は、①復興支援作業の後方支援②ボランティアの企画、実施と社員による現地ボランティア活動③東北キャンペーン「がんばろう東北」④このうち東北キャンペーンは4月9日を第1期、10月13日を第2期とし、(1)東北方面商品の充実(2)東北へのMICE誘致(3)特産品販売による土産店支援(4)などの施策を復興状況に合わせて展開する。

山上光裕国内旅行部長は「東北への最大の支援は送客」と強調する。実際同社では、震災後早い段階で東北国内旅行センターの仕入部門を

強化。被災して通常営業が難しい宿泊施設と復興支援作業などのために宿泊施設を確保したい事業者とのマッチングを行い、初期復興支援活動と宿泊施設営業を継続させ、ポトとしてきた。現在東北各地の宿泊、交通状況を収集し、復興事業関係者に最新情報を提供している。

送客拡大のために展開する商品については、東北新幹線の全線開業で伸びが見込まれていた青森へのJR利用商品を充実。世界遺産に認定された岩手・平泉や、実施が決まった宮城・仙台七夕まつりなどの夏祭りを盛り込んだ商品も例年以上に表に出している。特に今年は団体向けや個人旅行商品にも注力する。6

「世界遺産・平泉」に注目

「9・11」で世界が変わったように、「3・11」を契機に日本人の考え方が変わる可能性がある。観光もこれまでは団体から個人への流れの中で、職場旅行などもバラバラに行ったり、土産物なども個別包装のものが売れ筋だった。しかし今この震災を機に人と人とのつながりが見直され、旅行も三世帯旅行や団体参拝など絆の旅や心旅、また「集団」「連帯」への注目度が高まっている。チームビルディングの場としての職場旅行や、ボランティア活動を組み込んだ旅行などのニーズが高まるだろう。土産物も大勢で消費するものが売れ始めた。観光復興の足音も聞こえてくる。必要な存在になることを考えている。

「世界中土思想」は、その後の武士道の確立とは急時の管理面の問題が切り離せない。そういった意味で、平泉は日本人の美意識を省みるための場所として今後重要性を増すはずだ。

また村井嘉浩宮城県知事が国に被災地を整備して「一歩もモリアルパーク」の設立を要望する意向を示した。今回の震災は、子孫まで伝えるべき美意識だ。この美意識が震災で世界中に再認識された。

そんな中、被災地である岩手・平泉が世界文化遺産に認定された。これは世界中が防災を学ぶための「メッカ」として、また「サムライ」の姿を伝える大切な場として、また復興の足音も聞こえてくることを考えている。

互いに知恵出し乗り切ろう

石川邦大 社長 関係施設の事業継続に全力

4月に被災地を訪問した。東北の旅ホリデー、トップツアーの代表からの意見が、社員による復興ボランティアからは、正しい情報発信を求める声が目立った。あわせて支店のある石巻に行き、被災地を視察した。被災地を視察した。被災地を視察した。被災地を視察した。

面では、観光客の激減により宿泊施設も営業担当者を中心に正しい情報を発信し、互いに知恵を出し合うことが重要だ。被災地を視察した。被災地を視察した。被災地を視察した。

「9・11」で世界が変わったように、「3・11」を契機に日本人の考え方が変わる可能性がある。観光もこれまでは団体から個人への流れの中で、職場旅行などもバラバラに行ったり、土産物なども個別包装のものが売れ筋だった。しかし今この震災を機に人と人とのつながりが見直され、旅行も三世帯旅行や団体参拝など絆の旅や心旅、また「集団」「連帯」への注目度が高まっている。チームビルディングの場としての職場旅行や、ボランティア活動を組み込んだ旅行などのニーズが高まるだろう。土産物も大勢で消費するものが売れ始めた。観光復興の足音も聞こえてくる。必要な存在になることを考えている。



↓ 下口撤去を前に説明を受ける社員



「直接的支援としては、特に被害が大きかった太平洋沿岸部の学校へ現地の教員がボランティアで授業を行ってほしい」と、被災地を視察した。被災地を視察した。被災地を視察した。

「自然や文化遺産、食料源などの観光素材が抱負で魅力あるコンテンツになる」と、被災地を視察した。被災地を視察した。被災地を視察した。

「ボランティア活動は、ボランティアの推進を推進して、被災地を視察した。被災地を視察した。被災地を視察した。」

有志募り現地で復興活動 生の体験が支援に生きる

社員ボランティア

東日本大震災で石巻支店が被災した。被災地を視察した。被災地を視察した。被災地を視察した。

「ボランティア活動は、ボランティアの推進を推進して、被災地を視察した。被災地を視察した。被災地を視察した。」

ワクワクさがしの旅にでよう。

プラスαの喜びと感動を

TOPTOUR 55th ANNIVERSARY おかげさまで55年

TOPTOUR

トップツアー株式会社

観光庁長官登録旅行業第38号 © JATA正会員・ボンド保証会員

〒153-8550 東京都目黒区東山3丁目8番1号

http://www.toptour.co.jp